

令和4年度西区行政連絡調整会議要旨

1 日時

令和4年6月2日（木）13時30分～15時20分

2 場所

西区役所4階402会議室

3 主な出席者

区長、副区長、西警察署長、西消防署長、市岡工営所事務総括担当課長、大阪城公園事務所長、西部環境事業センター所長、中央図書館長、弁天町市税事務所長、西大阪治水事務所長、江之子島文化芸術創造センター館長、西区民センター館長、西区役所医務主幹、各課長

4 議事

(1) 各署所の事業概要、現況説明

- 西警察署
- 西消防署
- 建設局市岡工営所
- 建設局大阪城公園事務所
- 環境局西部環境事業センター
- 中央図書館
- 財政局弁天町市税事務所
- 西大阪治水事務所
- 江之子島文化芸術創造センター
- 西区民センター

(2) 意見交換「地域コミュニティの維持・形成支援について」

- 安全安心きずなづくり担当課長より西区のコミュニティづくりに向けた取組みについて説明
- 区長
年々町会への加入率が上がらず、世帯数が少ない地域では、一人の人がいくつもの役割を担っていることや、高齢化が進む中、継続した地域活動や地域コミュニティの育成が困難な状況になってきていることに関して、それぞれ所管する状況で困りごとや課題があれば聞かせて欲しい。
- 各署所の主な意見
 - ・ 防犯は地域の協力が不可欠であるが、負担感も大きい。保育園・小学校へのアプローチなど、子育て世帯の不安軽減に力点を置いた取組みを図っていきたい。
 - ・ 大災害や防災といった観点から自助・共助を訴えていく必要があり、共助が可

能となる仕組みを作らないといけない。地域住民が参加する事業に参加し、住民同士が顔の見えるつながりづくりの場となるよう努めていきたい。

- コミュニティが弱くなることにより道路補修の際の地域の意見集約が困難で補修工事が進まないことや、マンションの増加により放置自転車に関する問題が多くなっていく。このような課題解決のための方策として、事業所の業務内容や役割を住民に周知し地域コミュニティの育成につなげていきたい。
- 公園は地域に密着した施設でありボランティアの活動に支えられているが、ボランティアの高齢化により、組織を維持できない地域もある。今後、公園利用者の意見集約の方法を検証し、地域コミュニティの場となる公園活用の促進に努めていきたい。また、コミュニティ回収促進の取組みにおいても、地域の現状をより把握し進めていく必要がある。
- 地域団体との連携事業を展開しているが、人材確保が課題である。目的を同じくする人達、例えば、子育ての観点からいえば、絵本の読み聞かせのボランティア養成講座を開催し、受講後、各地域に戻った際に子育て支援の活動に参加してもらうなど地域の輪が広がっていくよう取り組んでいる。
- 若者へのアプローチとして SNS の活用やコミュニティについての意識醸成の工夫が必要である。
- コミュニティ醸成に向けた教育、コミュニティの必要性や育成に向けた参画を促すチラシなどを活用した情報発信を引き続き行っていく必要がある。